

## 第 15 回世界音楽療法大会への祝辞

2017年7月4日より5日間の日程で、茨城県のつくば市に於いて、「第15回世界音楽療法大会」が開催されるにあたり、音楽療法士を養成する日本の大学・短期大学23校で組織する全国音楽療法士養成協議会を代表して一言お祝い申し上げます。

今回の大会は「音楽療法で未来をひらく一次世代とともに―」とのテーマのもとに、世界49の国・地域から、音楽療法の実践を行う音楽療法士並びに音楽療法の研究に携わる研究者が一堂に会します。

世界各国からお集まりの皆様は、いずれも音楽療法の専門家の方々ですので、これまで行ってこられた高度な音楽療法の実際や学術・研究成果などを発表しあうとともに、情報・意見交換を通して国際交流が深まる大会となることを期待しております。

世界は今、様々な情報が瞬時に伝わる成熟社会を迎える一方で、戦争・災害、貧富の格差、高齢化、感染症など様々な問題を抱えております。このような時代におきましては、心のケアとして、ますます音楽療法が求められることとなります。音楽療法の専門家である皆様方の活動が、大きく社会に貢献しておられることは言うまでもありません。全国音楽療法士養成協議会といたしましても、大学・短期大学において質の高い音楽療法士の養成に努め、今後も世界各国の音楽療法に携わる方が力を合わせて音楽療法活動を推進していかれますことを願っております。

結びになりますが、大会の開催にご尽力いただきました関係の皆様には感謝いたしますとともに、ご参集いただきました皆様のご健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。

全国音楽療法士養成協議会 会長  
平成音楽大学 理事長・学長  
出 田 敬 三